水 道 課

平成26年9月30日現在における平成26年度水道事業の財務に関する事務の執行状況並びに 経営状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長1人、管理係4人、工務係3人の計8人で、伊佐市職員定数条例の定数より4人減である。このほか管理係に嘱託職員1人、工務係に臨時職員1人を配置している。

2 財務に関する事務執行状況

(1) 収益的収入及び支出

当期の収益的収入は予算現額 4 億 9,029 万 6,000 円に対し、調定額 2 億 1,053 万 7,502 円、収入済額 1 億 3,486 万 7,541 円で、予算に対する収入済額の割合は 27.5%、調定額に対する収入済額の割合は 64.1%になっている。

収入済額の内訳は、給水収益 1 億 3,404 万 4,975 円、その他営業収益 40 万 5,500 円、営業外収益 41 万 7,066 円となっている。

なお、現年度未収金は営業収益3,414万7,112円である。

一方、収益的支出は予算現額 4 億 9,635 万 3,000 円に対し、支出負担行為済額 1 億 9,377 万 3,305 円で 39.0%の執行率である。

支出負担行為済額の内訳は、原水及び浄水費 2,544 万 8,007 円、配水及び給水費 1,581 万 3,738 円、総係費 2,833 万 1,985 円、その他営業費用 1 万 5,267 円、支払利息及び企業債取扱諸費 1,861 万 1,008 円、特別損失 1 億 555 万 3,300 円である。

(2) 資本的収入及び支出

経 常 利 益

当期の資本的収入は、予算現額1億3,000万円に対し調定額、収入額ともに0円である。

一方、資本的支出は予算現額 3 億 7,768 万 7,000 円に対し、支出負担行為済額 6,860 万 8,577 円 で、執行率は 18.2% である。

支出負担行為済額の内訳は、企業債償還金 5,409 万 2,965 円、建設改良費 1,451 万 5,612 円である。

なお、当期において資本的収入額が資本的支出額(支出負担行為済額)に対し不足する額 6,860 万 8,577 円は、建設改良積立金 603 万 5,654 円、減債積立金 1,000 万円と過年度損益勘定留保資金 5,182 万 3,312 円及び当年度分消費税資本的収支調整額 74 万 9,611 円で補填されている。

(3)	損	益計	算書	(平原	文 26	年4月1日~平成26年9月30日)	(単位:円)
	1	営	業	収	益	157, 384, 250	
	2	営	業	費	用	138, 683, 938	
		営	業	利益	左		18, 700, 312
	3	営	業夕	1 収	益	<u>39, 096, 326</u>	
	4	営	業夕	卜費	用	<u>18, 611, 008</u>	20, 485, 318

39, 185, 630

5	特	別	机	益	40, 759, 589	
6	特	別	損	失	103, 069, 300	$\triangle 62, 309, 711$
	当 期] 純	利益	益		\triangle 23, 124, 081
	前年	度繰	越利	益剰	余金	31, 676, 609
	その	他未	処分	利益	剰余金変動額	39, 073, 000
	当期	未処	分利	益剰	余金	47, 625, 528

4月~9月の収入として、一般会計負担金(その他営業収益)53万1,500円と一般会計負担金 (営業外収益) 496万3,000円、長期前受金戻入(営業外収益)1,907万円、資本費繰入額1,388 万3,500円を計上し、支出として、水質検査委託料(原浄費)243万6,000円、電気設備保安管 理・監視ネットワーク業務委託料(原浄費)178万5,000円、9月分動力費(原浄費)220万円、 退手組合負担金(総係費) 158 万7,500円、会計制度改正指導・助言業務委託(総係費) 24 万円、 減価償却費の6/12の7,676万円を計上している。

(4)

貸	借対照	表(平原	戈 26 年 9 月 3 0	0 日)	
			資 産	の部	(単位:円)
1	有形	固定資	産	3, 566, 047, 905	
2	無形	固定資	産	125, 000	
3	投資·	その他の	資産	49, 983, 800	
	I	固定資	産合計		3, 616, 156, 705
1	現	金 預	金	368, 014, 956	
2	未	収	金	53, 810, 255	
3	有	価 証	券	29, 995, 950	
4	貯	蔵	口口	2, 579, 913	
5	前	払	金	1, 615, 148	
6	その他	也流動資	産	3, 258, 980	
		流 動 資	産合計		459, 275, 202
Y.	資 産	合 言	 		4,075,431,907
			負 債	の部	(単位:円)
1	引	当	金	64, 716, 275	
2	企	業	債	1, 284, 202, 600	
		固定負	債合計		1, 348, 918, 875
1	企	業	債	54, 747, 833	
2	未	払	金	8, 248, 500	
3	前	受	金	7, 298	
4	その	他流動負	負債	13, 649, 050	
		流動負	債 合 計		76, 652, 681
1	長身	期 前 受	金	1, 343, 740, 534	
2	長期	前受金収	Z 益化累計額	<u>△ 602, 616, 744</u>	
		繰 延	収 益		741, 123, 790
,	負債	合	計		2, 166, 695, 346

資本の部

(単位:円)

1 自己資本金

1, 852, 446, 619

資本金合計

1, 852, 446, 619

1 資本剰余金

2, 628, 760

2 利益剰余金

53, 661, 182

剰余金合計

56, 289, 942

資 本 合 計

1, 908, 736, 561

負債資本合計

4, 075, 431, 907

当期減価償却費は、当年度予定額の6/12を資産種別ごとに計上し、各減価償却累計額に合算し、当期長期前受金戻入は当年度予定額の6/12の19,070,000円を長期前受金収益化累計額に合算している。また、委託料契約額4,461,000円と退手組合負担金の6/12の1,587,500円と9月分動力費2,200,000円を未払金に、一般会計負担金の6/12の19,378,000円を未収金に計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書

(単位:円)

区 分	金額	区 分	金額			
業務活動によるキャッシ	ュフロー	投資活動によるキャッシュフロー				
当期純利益	22, 778, 699	建設改良費	△13, 766, 001			
非資金項目の調整		建設改良費にかかる収入	0			
減価償却費	0	固定資産の売却	0			
固定資産除却費	657, 720	投資有価証券の取得	0			
賞与引当金	0	投資有価証券の償還収入	0			
退職給与引当金	0	有価証券の受取利息	172, 230			
減損損失	98, 292, 498	有価証券の増減額	29, 996, 820			
貸倒引当金	471, 000	投資活動によるキャッシュフ ロー	16, 403, 049			
減損処理長期前受金戻入額	△40, 759, 589					
長期前受金戻入額	0	財務活動によるキャッ	ッシュフロー			
退職給付引当金戻入額	0	企業債の発行	0			
過年度損益修正益	0	企業債の償還	△54, 092, 965			
業務活動による資産及び負債の	増減	支払利息	0			
未収金の増減	△4, 126, 871	財務活動によるキャッシュフロー	△54, 092, 965			
貸倒引当金の増減額	0					
貯蔵品の増減額	24, 091	資金に係る換算差額	0			
前払金の増減額	△1, 345, 500	資金減少額	△29, 589, 123			
未払金の増減額	△78, 094, 363	資金期首残高	397, 604, 079			
前受金の増減額	5, 638	資金期末残高	368, 014, 956			

その他負債の増減額	13, 408, 680
その他資産の増減額	△3, 038, 980
業務活動以外の損益項目	
受取利息及び配当金	△3, 011
支払利息等	18, 611, 008
有価証券の受取利息	△172, 230
小 計	26, 708, 790
受取利息及び配当金受取額	3, 011
支払利息等支払額	△18, 611, 008
業務活動によるキャッシュ フロー	8, 100, 793

(6) たな卸資産購入限度額の執行状況

(単位:円)

購入限度額	執行額	購入限度額 残高	前年度繰越額	受 入		受 入		受 入		払 出	9月末残高
5, 880, 000	3, 001, 816	2, 878, 184	2, 604, 004	購入	2, 779, 460	3, 566, 811	2, 579, 913				
3, 000, 000	3, 001, 010	2,010,104	2,004,004	戻入	763, 260	3, 000, 011	2, 013, 310				

払出額 356 万 6,811 円は、量水器取替による原材料費や修繕費、原水及び浄水費の薬品費や消耗 品費などである。

3 工事の執行状況

当期中に発注された建設改良工事の執行状況は次のとおりである。

工事名	工事内容	契約金額(円)	契 約 の 相 手 方	契約 方法	工期
大口第1水源地 取水ポンプ取替工 事	水中ポンプ φ100×15Kw 1基	2, 160, 000	㈱アリマコー ポレーション	指名競 争入札	H26. 4. 28 ∼H26. 6. 26
市道里町轟公園線配水管新設工事(H26-1工区)	HI-VPφ75 L=290m HI-VPφ50 L=10m DCIPφ75 L=8m 仕切弁φ75 7基 消火栓φ75 1基	(当初) 4,081,320 (変更) 598,680 (合計) 4,680,000	有 共立土木	指名競 争入札	H26. 5. 26 ∼H26. 8. 23
国道 267 号配水管 布設替工事 (H26-1 工区)	HI-V φ 75 L=152.5m 仕切弁 φ 75 5基	5, 292, 000	(有田代電設	指名競 争入札	H26. 9. 16 ~ (H26. 12. 20)

国类 007 日刊 大祭	HI-VP φ 150 L	=204m				HOC 0 10
国道 267 号配水管 布設替工事	仕切弁φ150	2基	9 216 000	(有開ボーリン	指名競	H26. 9. 16 ∼
(H26-2 工区)	仕切弁φ75	1基	8, 316, 000	グ設備	争入札	(H26. 12. 20)
(1120 2 上区)	消火栓φ75	1基				(1120. 12. 20)

このほか、手数料 62 件(設計審査手数料 62 件)。工事請負契約書等については、関係法令に従って処理されており適切であることを認めた。

4 委託の執行状況

本年度において執行した委託業務は、次のとおりである。

岩田							
補助	子 × 古 ※ b	契約金額	契	約	\mathcal{O}	契約	契約の
単独	委託事業名	(円)	相	手	方	方法	期間
の別							
単独	大口地区修繕業務	2, 160, 000	大口力		繕セ	随意	H26. 4. 1
1 321		_, 100, 000	ンター	_		契約	∼H27. 3. 31
単独	菱刈地区修繕業務	939, 600	菱刈刀	k道修	繕セ	随意	H26.4. 1
半畑	发 刈地区修穑未伤	939, 600	ンター	_		契約	∼H27.3.31
	水道施設監視ネットワ					17-4	1100 4 1
単独	ーク・電気設備保守保	3, 865, 600	㈱明鄤	東テク	ノス	随意	H26. 4. 1
	安管理業務					契約	∼H27. 3. 31
			個人 (5 人と	シル	随意	
単独	 量水器検針事務	60/件	バー)	バー人材センタ			H26.4. 1
			_	_		契約	∼H27. 3. 31
						随意	H26. 4. 1
単独	飲料水毎日検査業務	6,600/日	濱本 悟			契約	∼H27. 3. 31
			(株)鹿り	自自環	音測	指名競	H26. 4. 7
単独	飲料水質検査業務	5, 261, 760		でセン		争入札	~H27. 3. 31
	如此十八兴入米入司		足力が			サノベイム	1127. 3. 31
777.×1	新地方公営企業会計導	=10.100	有限責	責任監	査法	随意	H26. 4. 17
単独	入に係る指導・助言業	518, 400	人 トーマツ		契約	∼H27. 3. 31	
	務						
単独	山野配水池管理道路測	9 016 000	冶电台		∋n.⇒1.	指名競	H26.4. 28
平 / 出	量設計業務	2, 916, 000	(有)貴島	f側里i	汉訂	争入札	∼H26. 6. 16
			㈱ダイワコンサ ルタント鹿児島 出張所				
単独	中央地区簡易水道水源	2, 484, 000			指名競	H26.5.19	
, ,,,,,,	地水質調査	_, 101, 000			争入札	∼H26. 7. 17	
	小洋花凯连担米郊		<u>ы</u> ж//	1		P+ **	HOC 7 1
単独	水道施設清掃業務	393, 120	大口管	常工事;	組合	随意	H26. 7. 1
	(大口地区)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		契約	∼H27. 3. 25	

単独	水道施設清掃業務 (菱刈地区)	393, 120	伊佐市菱刈水道 設備会	随意 契約	H26. 7. 1 ∼H26. 11. 29
単独	飲料水農薬類検査業務	1, 058, 400	(㈱東洋環境分析 センター	指名競 争入札	H26. 6. 20 ∼H26. 9. 17
単独	量水器取替・撤去業務	規格ごとの取 替単価・撤去単 価による	伊佐市菱刈水道 設備会・大口管 工事組合	随意契約	H26. 6. 1 ∼H26. 10. 31

5 業務の執行状況

(1) 給水の状況

(消費税込み)

月	給水戸数(戸)	給 水 量 (m³)	給水収益調定額(円)
4	10, 176	160, 156	26, 297, 466
5	10, 169	156, 020	26, 305, 646
6	10, 176	174, 867	29, 575, 754
7	10, 181	161, 650	27, 355, 632
8	10, 188	178, 317	30, 182, 357
9	10, 185	168, 827	28, 475, 232
計		999, 837	168, 192, 087

(2) 用途別給水戸数(平成26年9月分)

用	途	家庭用	営業用	官公署用	工場用	農業用	工事用	計
戸数	(戸)	9, 392	566	151	26	39	11	10, 185

(3) 口径別給水戸数(平成26年9月分)

口径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75
戸数(戸)	9, 497	438	96	44	79	18	13
口径 (mm)	100	計					
戸数(戸)	0	10, 185					

(4) 使用水量段階別給水戸数(平成26年9月分)

使用水量 (m³)	0	1~5	6~10	11~15	16~20	21~30	31~40
戸数(戸)	1, 131	1, 823	1,704	1, 464	1, 427	1,652	564
使用水量 (m³)	41~50	51~100	101~500	501~1000	1001 以上	計	
戸数(戸)	174	161	71	8	6	10, 185	

(5) 期末における水道料金の過年度分未収金は 428 件、78 万 6,090 円である。内訳は平成 21 年度 分 100 件、10 万 3,593 円、平成 22 年度分 71 件、18 万 2,091 円、平成 23 年度分 37 件、4 万 7,523 円、平成 24 年度分 55 件、5 万 5,482 円、平成 25 年度分 165 件、39 万 7,401 円となっている。 未収金の徴収については、催告書による納入催足など努力されているが、負担の公平を期する ため、未収金の解消に向けてより一層努力されることを望む。

6 現地監査

市道里町轟公園線配水管新設工事(1 工区)、国道 267 号線配水管布設工事(1、2 工区)の施工 状況等について現地監査を実施した結果、いずれも良好に施工されていることを認めた。また、石 井水源地及び配水池、中央地区簡易水道水源地、前田地区簡易水道水源地の管理状況についても概 ね良好に管理されていることを認めた。

7 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、概ね良好に整備保管されていることを認めた。